

後援会ニュース

2025年1月号（部内資料）

発行 日本共産党かすみがうら市後援会
〒315-0053 かすみがうら市稲吉東 4-5-18
TEL029(834)7366 FAX 029(834)7367

今年は参院選の年 頑張らしましょう

総選挙の結果、少数与党となった自民・公明、国民民主・維新と取引し、臨時国会を乗り切りました。1月下旬に通常国会が始まり、来年度本予算の論戦が行われます。企業・団体献金禁止の成否、大軍拡による国民生活関係予算の抑制、石破内閣は維持できるのかが注目されるところです。

今の日本を救う道は、日本共産党が主張する「大軍拡の中止、核兵器禁止条約への参加、大企業の内部留保の活用、消費税を下げる」などを真剣に検討することです。

7月には参議院選挙があります。共産党は、国民が主人公になり民主主義と自由をさらに発展させる社会主義・共産主義への展望を持ち、しんぶん赤旗でしっかり報道していますが、無党派層への働きかけが足りません。これを打開するには、しんぶん赤旗・サポーターをふやし SNS も活用して広い運動にすることです。

共産党躍進のため、皆さんのより一層のご支援ご協力をお願いいたします。

日本共産党かすみがうら市後援会会長 大島健作



正月2日 穏やかな鶴沼の午後
ウォーキング、犬の散歩、ジョギングの
若者などでにぎわっていました



後援会 恒例の餅つき交流会

師走の12月22日(日)佐藤事務所で後援会餅つき交流会を行いました。景気の良い餅をつく杵音の響きにあたたかい年を迎える希望を感じました。

お雑煮を食べながらの交流会では、あじさい館のお風呂が話題になり、活発な意見交換。参加者20名で、おいしく、楽しく交流することができました。

かすみがうら市介護保険料の値上げを考える

—介護保険の制度とは？—

1月27日(月) 午後2時～

下稲吉コミュニティーセンター

講師 日下部雅喜氏

(大阪社会保障推進協議会介護保険対策委員長)



主催 行政研究学習会

日々の暮らしに安心と希望を

新年いかがお過ごしでしょうか。

私は元旦、久方ぶりに筑波山神社に初詣し、今年1年健康で元気に頑張る決意をいたしました。

かすみがうら市政については、市民運動によって新しい流れが出来ていると思っていましたが、財源不足をことさら強調して市民の願いに向き合おうという姿勢が見られないことは残念です。情報によると第9期の介護保険が始まったばかりというのに保険料を引き上げようとしています。私は、市民運動で逆流をストップさせたいとあらためて考えているところです。

今年も、みなさんの先頭に立って奮闘します。

かすみがうら市議・佐藤文雄



1月5日 街頭宣伝



元旦 筑波山にて

ご協力ありがとうございました

高齢者の補聴器購入に対する公的補助制度を求める請願が全会一致で採択！されました

12月議会に提出した補聴器購入の補助を求める請願は、皆様のご協力で400筆近くの署名と代表の君崎さんが各議員さんをお願いをして7名の紹介議員を得て、全会一致で採択されました。

今年、戦後・被爆80年

日本被爆者団体協議会は昨年、被爆の実相を世界に広げ、核兵器禁止条約を実現した活動がみとめられて、2024ノーベル平和賞を受賞しました。

唯一の戦争被爆国の日本政府に核兵器禁止条約に参加することを求める署名にご協力ください。

市政報告会のお知らせ

日時：2月2日(日) 午後2時～

会場：下稲吉コミュニティセンター

(旧働く女性の家)



029(831)2234



旧あじさい館の浴室再開や入札改革など報告します。

お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。